

指定管理施設の管理運営評価票（評価対象年度：令和 3 年度）

施設所管部署	都市政策部 都市整備課
評価対象期間	令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日
評価対象年度指定管理料	170,443,441 円

1. 施設の概要等

施設の概要	名称	焼津市都市公園
	所在地	焼津市内
	設置目的	都市環境の改善、防災、良好な景観の形成を目的とする。
	設備の概要	街区公園：114 箇所・・・221,137 m ² 近隣公園：10 箇所・・・147,873 m ² 地区公園：2 箇所・・・75,244 m ² 総合公園：1 箇所・・・32,500 m ² 都市緑地：8 箇所・・・38,479 m ² 合 計：135 箇所・・・515,233 m ²

2. 指定管理者の概要等

指定管理者	名称	焼津環境緑化事業協同組合
	所在地	焼津市本町二丁目 13-29
指定管理業務の内容		・使用の許可及び施設の供用に関する業務 ・使用料金の納付書発行に関する業務 ・施設の維持及び管理に関する業務
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

3. 指定管理者業務運営項目評価

評価項目	指定管理者		市	
	自己評価	評価の理由	評価	評価の理由
1. 実施体制に関する評価	B	公園利用者に不便が生じないよう土日・長期休暇中の巡回パトロールを行い、仕様書より拡大した管理を実施した。また 24 時間の緊急連絡受付体制を整えている。 コロナ禍において可能な研修の企画やオンラインにて受講できる研修に参加した。 公園管理運営士認定者が 1 名増え組合内で3名となった。	B	講習会を開催するなど組合員のスキルアップに取り組んでいる。 市から依頼した「緊急調査」について、速やかな対応、報告がなされている。 事業計画どおりに防災訓練が実施され、訓練後に、実態に即した緊急事態対応フローの改訂がされていることは評価できる。

2. サービス内容や水準に関する評価	B	強化月間の取組みや剪定計画での作業により要望、苦情の減少に努めた。また要望、苦情に対しては丁寧な対応と迅速な対応に努め、全ての要望内容と対応結果は市へ報告を行っている。 コロナ禍においては市民対象の自主事業が難しいため、昨年に引き続き樹名板設置事業とし、目標であった100枚の設置を完了させた。 公園利用者に不便を生じさせないため利用者の多い公園にはトイレトペーパーの補充を行う等、土日祝の巡回パトロールを実施した。 部品を購入しパトロールで修繕を行う件数が増えたことで、修繕技能の向上が図られている。	A	公園全体の利用者数について、コロナ禍においても、第3期当初(平成29年度)より、3割以上増加しているが、要望、苦情受付件数は大幅に減少しており、的確に利用者ニーズを捉え、運営しているものと判断される。 前期の利用者アンケート結果を反映し、補修等を実施し、利用者目線での対応に努めている。 事業運営について、月毎にテーマを定めてパトロールすることにより、きめ細かな点検ができ、不具合箇所の早期発見に繋がっている。 コロナ禍における注意喚起等、利用者にわかりやすい表示に努めている。 衛生管理、設備の保守点検等について、事業計画どおり実施され、適切に書類整理がされている。
3. 収支等の評価	B	トイレブローワーや遊具、ベンチ、蛇口等の修繕は部材や部品を取り寄せ極力パトロールで作業を行うことで外注による修繕費の削減に努めた。 コロナ感染防止対策ため中止となった清見田公園の噴水の保守点検費等は予算との差異が大きい公園電気料に充当するなど調整を行った。 エコアクションの節水対策として実施している「量水器の点検による漏水早期発見」の取組みの結果、数件の漏水発見に繋がった。	B	収支については、会計士や組合監事による経理関連書類の監査を受け、適切に処理を行っている。 施設補修の際には、コスト意識を持ち、可能な範囲でパトロール職員による施設補修を実施したことで修繕費用を縮減している。
総合評価	B	パトロール要員は巡回パトロールと並行し、巡回時に発見した不具合箇所の剪定・修繕等の作業を行うとともに強化月間の取組みでの調査と調査結果による作業を実施した。パトロールが年間で実施した作業は400件となった。 パトロール職員には剪定、点検、修繕にそれぞれに高いスキルを持つ職員がいるため幅広い管理が可能となっている。 土日に巡回パトロールを行うことで公園利用者に不便が生じないような管理に努めた。 コロナ禍により実施できなかった一部事業以外は事業計画のとおり実施した。	B	協定書、仕様書を遵守し、事業計画に沿って事業運営、維持管理が実施されている。 コロナ禍においても利用者が安心・安全に利用できるように適切な維持管理ができていることは評価できる。 要望・苦情の件数について年々減ってきていることから、公園をさらなる憩いの場として市民に活用していただけるよう公園事業の向上に努めてもらいたい。

● 参考

(単位：円)

			事業計画	令和3年度
事業 収 支 実 績	収 入	指定管理料	170,443,441	170,443,441
		利用料金	0	0
		自主事業収入	0	0
		その他の収入	0	0
		計(A)	170,443,441	170,443,441
	支 出	人件費⑤	11,200,000	11,263,780
		事務費①⑨	5,422,800	5,260,533
		事業費	149,740,041	150,236,906
		その他（施設管理費）	4,080,600	3,672,730
		計(B)	170,443,441	170,433,949
	収支差引額(A)-(B)		0	9,492

【評価区分】

評価基準：A（優良）協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。

B（良好）協定書、仕様書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。

C（課題含）協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。

D（要改善）協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。